

第1期中期目標期間 業務実績報告書

期間 平成25年4月1日～平成29年3月31日



地方独立行政法人徳島県鳴門病院

【法人の概要】

1 基本的情報

法人名称	地方独立行政法人徳島県鳴門病院	
所在地	徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32番	
設立団体	徳島県	
設立年月日	平成25年4月1日	
設置する病院	名称	徳島県鳴門病院
	所在地	徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32番
	病床数	307床(一般病床:うちドック6床)
	標榜科	14診療科 (内科・循環器内科・小児科・外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・耳鼻咽喉科・眼科・産婦人科・泌尿器科・放射線科・麻酔科・形成外科)
	併設施設等	健康管理センター、訪問看護ステーション、居宅介護支援センター
設置する看護師養成所	名称	徳島県鳴門病院附属看護専門学校
	所在地	徳島県鳴門市撫養町斎田字見白36番地1
	課程等	3年課程(1学年定員40名)

2 役員及び職員の状況

役員状況

(1)平成28年4月1日現在の役員

役職名	氏名	備考
理事長	犬伏 秀之	元 徳島県農林水産部長
副理事長(非常勤)	小森 将晴	日本赤十字社徳島県支部事務局長
理事	邊見 達彦	病院長
理事	藤本 浩史	副院長
理事	阿川 昌仁	副院長
理事(非常勤)	島田 清	弁護士
理事(非常勤)	濱尾 重忠	徳島県経済成長戦略アドバイザー
監事(非常勤)	島内 保彦	弁護士
監事(非常勤)	原 孝仁	公認会計士

(2)退任した役員

役職名	氏名	在職期間
理事長	武田 吉弘	平成25年4月1日 ~ 平成28年3月31日
副理事長(非常勤)	三木 章男	平成25年4月1日 ~ 平成28年3月31日
理事	荒瀬 誠治	平成25年4月1日 ~ 平成28年3月31日

職員状況

職員数	正規職員447人(病院長1名・副院長2名含む)	嘱託職員94人	(平成28年4月1日現在)
-----	-------------------------	---------	---------------

3 基本的目標(中期目標前文)

鳴門病院においては、県北部をはじめ香川県東部や兵庫県淡路島地域の政策医療を担い、地域の中核的病院として重要な役割を果たしている。

また、看護専門学校、健康管理センター、訪問看護ステーション及び居宅介護支援センターを併設し、地域完結型の医療提供体制の確保に取り組んでいるところである。

こうした中、徳島県を設立団体とする地方独立行政法人として、新たにスタートするに当たり、将来を見据えて安定した経営基盤を構築するとともに、地域医療連携機能や救急医療体制の充実強化など地域住民からのニーズに応えていく必要がある。

このことから、平成25年度から平成28年度までの中期目標において、地方独立行政法人制度の特徴である自主性や効率性を十分に発揮しつつ、地域の医療水準の更なる向上や地域住民の健康増進につながるよう地方独立行政法人徳島県鳴門病院の基本となるべき方向性を示すこととする。

特に、運営に当たっては、「第6次徳島県保健医療計画」をはじめとする徳島県の医療行政施策にのっとり、地域の中核的病院として更なる公的役割を担うとともに、地域住民から信頼される病院を目指していくことを求めるものとする。

【中期目標・項目別の状況】

<項目別一覧>

大項目 中項目 小項目	自己 評価	検証 結果	項目 別の ページ
第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するための取組	—	—	—
1 診療事業	—	—	—
(1) 質の高い医療の提供	B		11
(2) 患者・住民サービスの向上	B		13
(3) 地域の医療機関との連携	A		14
(4) 救急医療の強化	A		15
(5) がん医療の充実	B		16
(6) 生活習慣病に対する医療の促進	B		17
(7) 産科医療や小児医療の充実	B		17
2 地域支援事業	—	—	—
(1) 地域医療への支援	B		18
(2) 地域への社会的貢献	B		19
3 災害時における医療救護	—	—	—
(1) 医療救護活動の拠点機能	B		19
(2) 他地域における医療救護への協力	B		20
4 教育研修事業	—	—	—
(1) 質の高い医師の養成	B		20
(2) 看護師等に対する教育	B		21
(3) 看護専門学校の実践強化	B		22
5 調査研究事業	—	—	—
(1) 調査及び臨床研究の実施	B		23
(2) 診療等の情報の活用	B		23
(3) 保健情報及び医療情報の提供	B		24

	自己評価	検証結果
A評価	2	
B評価	24	
C評価	2	
計	28	

大項目 中項目 小項目	自己 評価	検証 結果	項目 別の ページ
第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための取組	—	—	—
1 業務運営体制	—	—	—
(1) 効果的な組織体制の確立	B		25
(2) 診療体制、人員配置の弾力的運用	B		26
(3) 人事評価システムの構築	C		26
(4) 事務職員の専門性の向上	B		27
2 業務運営方法	—	—	—
(1) 多様な契約方法の導入	B		28
(2) 収入の確保	B		28
(3) 費用の抑制	B		30
第4 財務内容の改善に関する事項	C		31
第5 その他業務運営に関する重要事項	—	—	—
1 施設及び設備に関する事項	B		35
2 職員の就労環境の向上	—	—	—
(1) 良好な職場環境づくり	B		35
(2) 就労環境の整備	B		36

<法人の自己評価>

S	中期目標を大幅に上回って実施している(特に優れた実績)
A	中期目標を上回って実施している
B	中期目標の達成状況が概ね良好である(達成度が概ね9割以上)
C	中期目標の達成状況が不十分である(達成度が概ね6割以上9割未満)
D	中期目標を大幅に下回っている(達成度が6割未満)

<評価委員会の検証>

S	中期目標を大幅に上回って達成した
A	中期目標を達成した
B	中期目標を概ね達成した
C	中期目標が十分に達成しているとはいえない
D	中期目標が達成されておらず、改善が必要

<中期目標項目別 業務実績>

<法人の自己評価>

S	中期目標を大幅に上回って実施している(特に優れた実績)
A	中期目標を上回って実施している
B	中期目標の達成状況が概ね良好である(達成度が概ね9割以上)
C	中期目標の達成状況が不十分である(達成度が概ね6割以上9割未満)
D	中期目標を大幅に下回っている(達成度が6割未満)

<評価委員会の検証>

S	中期目標を大幅に上回って達成した
A	中期目標を達成した
B	中期目標を概ね達成した
C	中期目標が十分に達成しているとはいえない
D	中期目標が達成されておらず、改善が必要

中期目標	第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中期計画	第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		B	B	B	B	B
1 診療事業 (1) 質の高い医療の提供 ア 専門的な医療への対応など医療水準の向上を図るため、医師、看護師、その他のコメディカル等の優秀な医療従事者の確保に努めること。	1 診療事業 (1) 質の高い医療の提供 ア 優秀な医療従事者の確保 ・大学や医療系専修学校、関係団体等との連携強化を図り、優秀な医療従事者の確保に努める。	【総合評価】 常勤職員の減少を嘱託職員の確保等により補い、医療提供体制の確保に努めた。また、医療安全対策の徹底とともに、特徴を發揮した医療の創設にも取り組み、地域の医療ニーズに対応した。 ・医師は常勤職員が減少。非常勤職員は初期研修医の増等により増加した。 ・看護師・医療技術者等は常勤職員の退職者の補充を、嘱託職員の確保により補った。 ・看護師・医療技術者等の嘱託職員は育児休業者の補充や医療クラークの増等により増加した。 ○職員数の推移(各年4月1日現在)				
イ 最適で確実な治療を提供するため、各種診療ガイドライン等に基づくクリティカルパスを促進し、医療の質の向上を図ること。	イ 最適で確実な医療の提供 ・標準治療、科学的根拠に基づいた医療の実践を推進する。	○鳴門病院の特徴を發揮した医療の創設 [H25~] ・手の外科センターにおける微小外科の技術を用いた外科治療 [H26~] ・透析2回/日の施行に向けて実施体制を検討 ・脊椎疾患治療について専門医を確保し、大学との連携により特徴的な医療を推進 [H27~] ・糖尿病予防・治療・再発防止を目的とした糖尿病医療委員会を設け、糖尿病に対する病院全体の取り組みを検討 [H28] ・内科と外科の連携による総合内視鏡センターを設置				

	H28		H27		H26		H25	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
医師	42人	13人	42人	12人	44人	7人	45人	6人
看護師等	280人	29人	288人	21人	282人	19人	282人	19人
医療技術者	70人	9人	71人	5人	71人	6人	70人	6人
その他	55人	43人	59人	42人	59人	36人	59人	29人
計	447人	94人	460人	80人	456人	68人	456人	60人
	541人		540人		524人		516人	

	<ul style="list-style-type: none"> ・各種診療ガイドライン等に基づくクリティカルパスの作成・活用や定期的な検証により、医療の質の改善・向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最適で確実な治療を提供するため、各種診療ガイドライン等に基づくクリティカルパスを促進した。 <p>○クリティカルパス数の推移</p> <table border="1" data-bbox="1272 185 1973 240"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリティカルパス数(入院)</td> <td>62件</td> <td>56件</td> <td>56件</td> <td>56件</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H27	H26	H25	クリティカルパス数(入院)	62件	56件	56件	56件
	H28	H27	H26	H25								
クリティカルパス数(入院)	62件	56件	56件	56件								
<p>ウ 職員の意識向上のための取組みや医薬品の安全管理に関する手順書の作成など、医療安全対策を徹底し、医療事故の未然防止に努めること。</p>	<p>ウ 医療安全対策の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インシデント・アクシデントレポートの収集及び分析により、リスク回避方を検討するとともに、効果の評価を行う。 ・研修会や院内広報などにより、医療安全対策の情報の共有化を図り、職員の意識向上に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・医薬品安全管理の手順書を作成し、医療安全の徹底を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師による入院患者の服薬管理指導を積極的に実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・院内感染防止対策を徹底するため、感染防止訓練や研修会を実施するとともに、院内感染防止マニュアルの周知徹底等に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> H25～ ・リスクマネジメント委員会及び医療安全委員会を毎月開催。インシデント・アクシデントレポート分析によりリスク回避対策を検討 H25～ ・医療安全研修会の開催及び院内広報による医療安全対策に係る情報共有化と職員の意識向上 H25～ ・各部署で毎日、チェックリストを用いて薬剤管理を実施 H27 ・医薬品の安全使用のための業務手順書を改訂 <p>○薬剤管理指導件数の推移</p> <table border="1" data-bbox="1272 668 1973 724"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬剤管理指導件数</td> <td>9,416件</td> <td>8,830件</td> <td>8,387件</td> <td>9,018件</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> H25～ ・院内感染防止委員会を毎月開催。ICT(院内感染対策チーム)による院内ラウンドを実施 H26～ ・認定看護師を配置した感染管理室を設置 ・県立中央病院や地域の医療機関と合同カンファレンスを実施 		H28	H27	H26	H25	薬剤管理指導件数	9,416件	8,830件	8,387件	9,018件
	H28	H27	H26	H25								
薬剤管理指導件数	9,416件	8,830件	8,387件	9,018件								

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		B	B	B	B	B
(2) 患者・住民サービスの向上 ア 来院者に快適な院内環境を提供するため、適切な施設管理や施設環境の保全に努めること。	(2) 患者・住民サービスの向上 ア 院内環境の快適性向上 ・病室や診察室において、患者等のプライバシーの確保に配慮した院内環境の整備に努める。 ・病院利用者に快適な環境を提供するため、院内清掃の徹底を図る。 ・治療効果を高めつつ、患者の嗜好に配慮した選択メニューの充実等を図り、病院給食の改善に努める。 ・医療費のカード決済方式を導入し、患者等の利便性の向上を図る。	【総合評価】 院内環境の快適性と、利用者の利便性の向上に向けて、ソフト・ハード両面で改善・充実を図った。 H25～ ・プライバシー保護のため、外来診察室での中待合いを廃止 ・使用頻度の高い外来トイレの清掃回数や清掃時間帯、清掃方法を改善 ・カード決済を導入 H26～ ・病院給食の提供において適温配膳車を導入 H27～ ・行事食の見直し、選択メニューのリニューアルを実施 H28 ・病室の床頭台をカード式TVシステム・冷蔵庫付に更新				
イ 外来診療、検査、会計等における待ち時間の短縮を図り、住民サービスの向上を促進すること。	イ 外来診療、検査、会計等での待ち時間の短縮 ・受付業務の円滑化を図るとともに、患者等のスムーズな案内に努める。 ・検査機器等の効率的な稼働により、検査等待ち時間の改善を促進する。	H25 ・待ち時間調査を実施 H26～ ・予約枠を設定するとともに受付での進行状況を表示 H28 ・外来患者満足度調査の中で待ち時間調査を実施				
ウ 徳島県個人情報保護条例に基づきカルテやレセプトなど個人情報の保護を徹底するとともに、患者本人への適切な開示に努めること。	ウ 個人情報の保護 ・徳島県個人情報保護条例に基づき、各種個人情報を適正に管理するとともに、患者本人からの開示請求手続きに対して適切に対応する。	H25～ ・毎月、診療情報管理委員会で診療録の監査を実施し、医師にフィードバック ・各個人情報を適切に管理するとともに、患者本人からの開示請求手続きに適切に対応				
エ 医療に関する相談体制を充実し、患者の利便性の向上に努めること。	エ 医療に関する相談体制 ・患者相談室におけるサービス向上など、患者相談体制の充実強化に努める。 ・患者の視点に立った医療提供に努めるとともに、医療行為時のインフォームド・コンセントの徹底を図る。	H25～ ・医療福祉相談室に4名のMSWを配置し、各種相談に対応				
オ 投書箱の設置等により、来院者の意見や要望が反映できる仕組みづくりに努めること。	オ 来院者の意見反映 ・来院者のニーズにきめ細かく対応できるよう、ご意見箱の設置等を行うとともに、接遇マニュアルの作成等により職員の接遇向上を促進する。	H25 ・患者満足度調査及び待ち時間調査を実施 H25～ ・ご意見箱に寄せられた意見・要望等に対応し、その結果を院内掲示とホームページで公表 ・新規採用者向け接遇研修を開催 H28 ・患者満足度調査及び待ち時間調査を実施				

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																
		H25	H26	H27	H28	総合評価															
		B	B	A	A	A															
(3) 地域の医療機関との連携 ア 地域医療支援病院として地域の医療機関との連携を一層強化し、「紹介率・逆紹介率」の維持・向上を図るとともに、「病・病連携」や「病・診連携」の促進を図ること。	(3) 地域の医療機関との連携 ア 地域医療支援病院としての機能強化 ・地域の医療機関との役割分担の明確化に努めるとともに、「病・病連携」や「病・診連携」の強化を促進し、「紹介率」及び「逆紹介率」の向上を図る。	【総合評価】 地域の医療機関との連携強化に取り組むことにより、紹介率、逆紹介率が大幅に向上した。 ○紹介率・逆紹介率の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>73.9%</td> <td>72.2%</td> <td>65.3%</td> <td>54.3%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>95.6%</td> <td>86.4%</td> <td>82.8%</td> <td>65.4%</td> </tr> </tbody> </table>						H28	H27	H26	H25	紹介率	73.9%	72.2%	65.3%	54.3%	逆紹介率	95.6%	86.4%	82.8%	65.4%
	H28	H27	H26	H25																	
紹介率	73.9%	72.2%	65.3%	54.3%																	
逆紹介率	95.6%	86.4%	82.8%	65.4%																	
イ 医療連携体制に基づく地域完結型の医療を実現するため、地域連携クリティカルパスの整備普及に努めること。	イ 地域連携クリティカルパスの整備普及 ・がんや生活習慣病等の地域連携クリティカルパスの整備普及に努め、医療連携を促進する。 ・急性心筋梗塞や脳卒中、大腿骨頸部骨折等のパスや新たに作成されたパスの有効性を検証し、改善・充実を図る。	H25～ ・がん・生活習慣病等の地域連携クリティカルパスの整備に向け取り組む H25～ ・県内の大腿骨頸部骨折の合同会議及び脳卒中シームレス研究会に参加し、有効性及び改善点等を検討																			
ウ 退院後の療養等への支援として相談体制の充実を図るとともに、地域の介護・福祉機関との協力体制の強化を図ること。	ウ 退院後の療養等への支援 ・継続した療養のための退院調整機能の強化を促進する。 ・地域の介護・福祉機関との協力体制の充実を図り、患者のケアの連続性を重視した医療連携を推進する。 ・電子カルテシステムを活用した医療連携システムを導入し、「かかりつけ医」との連携強化を促進する。	H25～ ・MSWが早期介入し転入院調整を実施 H27～ ・退院支援部門が中心となって療養相談を行い、必要に応じ退院前カンファレンスを実施し院内外の多職種で協働して支援 ○退院支援関係指標の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者相談室 相談件数</td> <td>15,263件</td> <td>16,902件</td> <td>17,116件</td> <td>13,666件</td> </tr> <tr> <td>在宅復帰支援人数</td> <td>213人</td> <td>204人</td> <td>200人</td> <td>155人</td> </tr> </tbody> </table> H25～ ・地域包括ケア、在宅医療介護の推進に向けた院内勉強会を開催 ・地域のケアマネージャー、訪問診療医師等との連携を深める H27～ ・地域のケアマネージャーに「入院時情報シート」の提出を依頼し、早期から退院支援を実施 H25 ・電子カルテ更新に合わせ地域医療連携システムを導入 H27～ ・地域医療連携システム参加医療機関数が29医療機関となる						H28	H27	H26	H25	患者相談室 相談件数	15,263件	16,902件	17,116件	13,666件	在宅復帰支援人数	213人	204人	200人	155人
	H28	H27	H26	H25																	
患者相談室 相談件数	15,263件	16,902件	17,116件	13,666件																	
在宅復帰支援人数	213人	204人	200人	155人																	

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																			
		H25	H26	H27	H28	総合評価																		
		B	A	A	A	A																		
(4) 救急医療の強化 県北部の主要な2次救急医療機関として受入体制の強化を図るとともに、地域の1次救急医療機関との役割分担や連絡体制の整備、消防機関との連携強化に努めること。	(4) 救急医療の強化 ・全診療科の協力体制を構築し、2次救急における受入体制の強化に努めるとともに、24時間稼働の各種検査体制を構築する。 ・1次救急医療機関や地元医師会、消防機関との連携体制の強化を推進する。 【年間救急患者受入件数】 平成23年度実績値 6,225人 → 平成28年度目標値 6,400人	【総合評価】 県北部の救急医療を支えるための体制充実に取り組み、目標を上回る救急患者受入実績を挙げた。																						
		<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H25～</div> <ul style="list-style-type: none"> ・各診療科の協力による24時間救急受入体制を確立 ・準夜帯での看護師配置を充実 ・MRIやCT等24時間の検査が可能な体制を確保 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H25～</div> <ul style="list-style-type: none"> ・鳴門市消防及び板野東部消防と定期的に連絡会議を開催し、連携を強化 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H28</div> <ul style="list-style-type: none"> ・板野西部消防と定期的に連絡会議を開催し、連携を強化 </div> <p>○救急受入関係指標の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28年度の年間救急患者受入件数は6,915人となり、中期計画目標6,400人を上回った。 ・鳴門消防からの救急搬送患者受入率は、4年連続で90%以上を維持 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域救急要請受入率</td> <td>91.2%</td> <td>92.0%</td> <td>93.7%</td> <td>92.2%</td> </tr> <tr> <td>救急患者受入数</td> <td>6,915人</td> <td>6,696人</td> <td>6,629人</td> <td>6,505人</td> </tr> <tr> <td>うち救急搬送患者受入数</td> <td>2,421人</td> <td>2,279人</td> <td>2,272人</td> <td>2,128人</td> </tr> </tbody> </table>						H28	H27	H26	H25	地域救急要請受入率	91.2%	92.0%	93.7%	92.2%	救急患者受入数	6,915人	6,696人	6,629人	6,505人	うち救急搬送患者受入数	2,421人	2,279人
	H28	H27	H26	H25																				
地域救急要請受入率	91.2%	92.0%	93.7%	92.2%																				
救急患者受入数	6,915人	6,696人	6,629人	6,505人																				
うち救急搬送患者受入数	2,421人	2,279人	2,272人	2,128人																				

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																			
		H25	H26	H27	H28	総合評価																		
		B	B	B	B	B																		
<p>(5) がん医療の充実 地域がん診療連携推進病院として県内のがん診療連携拠点病院との連携を図るとともに、チーム医療によるがん診療の質の向上及び緩和ケアの提供など、がん医療の充実に努めること。</p>	<p>(5) がん医療の充実 ・MRI(3.0T)の導入等により、早期発見や早期治療を推進する。</p> <p>・がん診療連携推進病院として機能強化に努めるとともに、がん診療連携拠点病院との連携強化を促進する。</p> <p>・専門の医療従事者の養成に努めるとともに、がん領域認定看護師の患者相談支援への活用や外来化学療法室の体制強化を促進する。</p> <p>・医師、看護師及び薬剤師等による緩和ケア医療を推進する。</p>	<p>【総合評価】 MRI(3.0T)の導入による検査機能の充実や、外来化学療法・緩和ケアに積極的に取り組み、がん医療の充実に努めた。</p>																						
		<p>H25～ ・MRI(3.0T)が稼働</p> <p>・健康管理センターにおける人間ドック・がん検診の実施により早期発見・早期治療を推進</p> <p>H28 ・内科と外科の連携による総合内視鏡センターを設置し、カンファレンスを開催</p> <p>H25～ ・がん診療連携推進病院として機能強化に努め、がん診療連携拠点病院との連携を強化</p> <p>○がん医療関係指標の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん入院患者延人数</td> <td>12,174人</td> <td>11,413人</td> <td>11,937人</td> <td>11,831人</td> </tr> <tr> <td>外来化学療法延件数</td> <td>1,262件</td> <td>1,025件</td> <td>920件</td> <td>801件</td> </tr> <tr> <td>放射線治療延件数</td> <td>1,861件</td> <td>2,059件</td> <td>1,458件</td> <td>2,051件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○H28時点の専門医・認定看護師 がん医療の専門医・認定医 4名 認定看護師(がん領域、緩和ケア) 4名</p> <p>H25～ ・外来化学療法室にがん化学療法看護認定看護師を配置し、電話相談等に対応</p> <p>・がん領域認定看護師による「がん患者相談室」を開設</p> <p>H25～ ・医師、看護師及び薬剤師等のグループによる緩和ケア医療を推進</p> <p>H26～ ・緩和ケア委員会を毎週開催</p>						H28	H27	H26	H25	がん入院患者延人数	12,174人	11,413人	11,937人	11,831人	外来化学療法延件数	1,262件	1,025件	920件	801件	放射線治療延件数	1,861件	2,059件
	H28	H27	H26	H25																				
がん入院患者延人数	12,174人	11,413人	11,937人	11,831人																				
外来化学療法延件数	1,262件	1,025件	920件	801件																				
放射線治療延件数	1,861件	2,059件	1,458件	2,051件																				

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																					
		H25	H26	H27	H28	総合評価																				
		B	B	B	B	B																				
(6) 生活習慣病に対する医療の促進 地域住民に対する生活習慣病の発症予防啓発を促進するとともに、健康管理センターでの予防健診の充実に努めること。	(6) 生活習慣病に対する医療の促進 ・生活習慣病の発症予防や再発防止を目的とした患者支援システムを構築するとともに、健康管理センターの機能強化に努める。	【総合評価】 糖尿病に関して専門性の高い治療・ケアを提供するとともに、県内でも導入例が少ない機器を活かした検診に取り組んだ。																								
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>H25～ ・徳島糖尿病ネットワークシステムに参加し、鳴門地域の患者集積、追跡調査等を実施</p> <p>・糖尿病専門医による専門外来、糖尿病ケア認定看護師によるフットケア外来、糖尿病教室を実施</p> <p>H26～ ・健康管理センターにおいて「糖尿病予防検診」を開始</p> <p>H27～ ・血管内皮機能検査装置(FMD)を活用した「糖尿病予防検診」のオプション検査を充実</p> <p>○健康管理センター健診者数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健診者数</td> <td>23,087人</td> <td>23,717人</td> <td>23,923人</td> <td>23,740人</td> </tr> <tr> <td>内 人間ドック・日帰り</td> <td>2,389人</td> <td>2,330人</td> <td>2,361人</td> <td>2,297人</td> </tr> <tr> <td>数 人間ドック・2日</td> <td>309人</td> <td>373人</td> <td>422人</td> <td>496人</td> </tr> </tbody> </table> </div>						H28	H27	H26	H25	健診者数	23,087人	23,717人	23,923人	23,740人	内 人間ドック・日帰り	2,389人	2,330人	2,361人	2,297人	数 人間ドック・2日	309人	373人	422人	496人
	H28	H27	H26	H25																						
健診者数	23,087人	23,717人	23,923人	23,740人																						
内 人間ドック・日帰り	2,389人	2,330人	2,361人	2,297人																						
数 人間ドック・2日	309人	373人	422人	496人																						

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																					
		H25	H26	H27	H28	総合評価																				
		B	B	B	B	B																				
(7) 産科医療や小児医療の充実 産科及び小児科の診療体制の確保に努めるとともに、他の診療科との連携や役割分担を促進し、病院全体で産科医療や小児医療の充実強化を図ること。	(7) 産科医療や小児医療の充実 ・産科及び小児科の診療体制の充実に努めるとともに、他の診療科による支援体制を強化する。 ・助産師外来・母乳外来等助産師による活動を促進する。	【総合評価】 産科及び小児科の診療体制の確保に病院全体で取り組み、地域のニーズに応えた。																								
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>H25～ ・関係科の協力の下、無痛分娩や新生児管理を実施</p> <p>・助産師及び看護師によるベビーマッサージ教室を実施</p> <p>・日曜日の小児救急体制を継続</p> <p>H25～ ・助産師外来・母乳外来を実施</p> <p>○産科・小児科関係指標</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分娩数(〇は無痛分娩数)</td> <td>251(41)件</td> <td>265(52)件</td> <td>293(40)件</td> <td>281(38)件</td> </tr> <tr> <td>助産師外来・母乳外来受診者延数</td> <td>156人</td> <td>151人</td> <td>168人</td> <td>516人</td> </tr> <tr> <td>小児救急患者受入数</td> <td>286人</td> <td>362人</td> <td>510人</td> <td>353人</td> </tr> </tbody> </table> </div>						H28	H27	H26	H25	分娩数(〇は無痛分娩数)	251(41)件	265(52)件	293(40)件	281(38)件	助産師外来・母乳外来受診者延数	156人	151人	168人	516人	小児救急患者受入数	286人	362人	510人	353人
	H28	H27	H26	H25																						
分娩数(〇は無痛分娩数)	251(41)件	265(52)件	293(40)件	281(38)件																						
助産師外来・母乳外来受診者延数	156人	151人	168人	516人																						
小児救急患者受入数	286人	362人	510人	353人																						

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																					
		H25	H26	H27	H28	総合評価																				
		B	B	C	C	B																				
2 地域支援事業 (1) 地域医療への支援 ア 地域の基幹病院としての役割を担うため、高度医療機器の共同利用を促進し、地域の医療水準の向上に努めること。	2 地域支援事業 (1) 地域医療への支援 ア 医療機器の共同利用 ・地域の医療機関との連携を強化し、高度医療機器の共同利用を促進する。 【高度医療機器共同利用件数】 平成23年度実績値 1,299件 → 平成28年度目標値 1,400件	【総合評価】 共同利用件数は減少したが、地域の医療機関や行政機関をはじめ、訪問看護・介護関係事業所等との連携を強化し、地域医療支援に努めた。																								
		H25～ H26～	・地域医療機関との連携により、高度医療器械の共同利用を促進 ・放射線科医師が常勤1名のみとなり、遠隔読影を導入しているが、共同利用件数は減少 ○高度医療器械・共同利用関係指標																							
			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高度医療機器共同利用件数</td> <td>936件</td> <td>973件</td> <td>951件</td> <td>1,242件</td> </tr> <tr> <td>MRI</td> <td>546件</td> <td>580件</td> <td>548件</td> <td>721件</td> </tr> <tr> <td>CT</td> <td>390件</td> <td>393件</td> <td>403件</td> <td>521件</td> </tr> </tbody> </table>					H28	H27	H26	H25	高度医療機器共同利用件数	936件	973件	951件	1,242件	MRI	546件	580件	548件	721件	CT	390件	393件	403件	521件
	H28	H27	H26	H25																						
高度医療機器共同利用件数	936件	973件	951件	1,242件																						
MRI	546件	580件	548件	721件																						
CT	390件	393件	403件	521件																						
イ 地域の医療機関や行政機関との連携を強化するとともに、広報誌やホームページ等を通じ、最新の医療情報や病院情報の提供、住民の健康に対する啓発に努めること。	イ 地域住民の健康に対する啓発 ・地元医師会や地元行政機関との共同により、セミナー等を実施するとともに、広報誌やホームページ等により、地域住民の健康に対する啓発に努める。	H25～	・地元医師会や行政機関との共同により、臨床研修セミナー・市民実践講座を実施 ・広報誌「鳴門病院だより」に健康に関する啓発記事を掲載																							
ウ 訪問看護ステーションや居宅介護支援センターにおける支援活動の質の向上に努めること。	ウ 訪問看護ステーション及び居宅介護支援センター・地域の医療機関との連携を強化し、訪問看護ステーションや居宅介護支援センターにおける支援活動の質の向上に努める。	H25～ H28	・地域の訪問看護サービス事業所と連携し、介護職員等への指導や共同での医療ケアを実施 ・休日・夜間の訪問看護を休止し、地域の訪問看護ステーション等と連携を図りながら看護・介護を実施 ・当院での入院早期に、ケアマネージャーと退院後の在宅療養に係る連携を図り、退院支援を充実																							

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		B	B	B	B	B
(2) 地域への社会的貢献 地域住民への公開講座やセミナー等の開催を促進するとともに、地域の医療機関や地域住民等が開催するセミナー等への講師派遣に努めること。	(2) 地域への社会的貢献 ・地域住民への公開講座やセミナー等を実施するとともに、地元医師会や地域住民等が開催するセミナー等に対し要請に応じて講師派遣を行うなど、社会的貢献に努める。	【総合評価】 地域住民の健康意識の啓発に積極的に取り組み、かつ継続することができた。				
		H25～ ・鳴門市と連携し医療フォーラム(市民実践講座)を開催(講演会・健康相談) ・看護師等が地域で講演を行う「出前講座」を実施 ・玄関フロアにボランティアによる「健康相談ブース」を設置 ・「まちの保健室」やイベントでの「健康相談所」の出店で健康相談・血圧測定等を実施				
		H26～ ・小・中・高校生の職場体験を開催				

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		C	B	B	B	B
3 災害時における医療救護 (1) 医療救護活動の拠点機能 災害拠点病院として、災害発生時の傷病者の受入体制を構築するとともに、地域の医療機関や他の災害拠点病院との連携を強化するなど、医療救護体制の拡充に努めること。	3 災害時における医療救護 (1) 医療救護活動の拠点機能 ・災害発生時の院内組織体制を強化するとともに、医薬品等の備蓄など傷病者の受入体制を構築する。 ・災害拠点病院として、地域の医療機関や他の災害拠点病院との連携強化を図るとともに、院内における災害医療訓練の実施等に努める。 ・新型インフルエンザ等の感染症対策の強化に努める。	【総合評価】 災害拠点病院として、定期的な訓練の実施、備蓄の増強などにより機能充実を図った。				
		H25～ ・医師1名を災害医療コーディネーター、薬剤師1名を災害時薬務コーディネーターとし、体制強化				
		H26～ ・大規模地震の発生を想定した訓練を実施				
		H28 ・高速道路事故による多数傷病者の受け入れを想定した訓練を実施				
		H25～ ・災害発生に備えて燃料、医薬品、診療材料、飲料水などの配備・備蓄を徹底				
		H28 ・県「災害時緊急医薬品備蓄供給事業」として薬品を追加備蓄				
		H25 ・新型インフルエンザ患者発生時の対応マニュアルの作成とともに、診療継続計画を作成				
		H26 ・認定看護師を配置した感染管理室を設置				
		H27～ ・年2回の院内感染対策研修を実施するとともに、感染対策マニュアルを改定 ・県立中央病院と連携し院内感染対策の相互評価を実施 ・近隣病院とのカンファレンスを年4回実施				

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		B	B	B	B	B
<p>(2) 他地域における医療救護への協力 災害派遣医療チーム(DMAT)の技能向上を図り、他地域における医療救護活動への協力体制の強化に努めること。</p>	<p>(2) 他地域における医療救護への協力 ・災害派遣医療チーム(DMAT)の技能向上を図り、各種研修等への参加を推進するとともに、大規模災害発生時には常時出動可能な体制に努める。</p> <p>・国や自治体を実施する広域災害医療訓練への参加を促進する。</p>	<p>【総合評価】 熊本地震医療支援への参加とともに、DMAT隊員の養成や技能向上のための研修・訓練の参加に積極的に取り組んだ。</p> <p>H25 ・DMAT 中国四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練に参加 H26 ・DMAT 中国四国ブロックDMAT技能維持研修に参加(当院看護専門学校で開催) ・DMAT 四国ブロック実働訓練に参加</p> <p>H27 ・医師1名がDMAT養成研修に参加 H28 ・熊本地震医療支援のため、医師・看護師・作業療法士計3名が徳島県医療救護班に参加</p> <p>H27 ・DMAT 国の大規模地震時医療活動訓練に参加 H28 ・DMAT 鳴門市総合防災訓練に参加</p>				

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価												
		H25	H26	H27	H28	総合評価											
		B	B	B	B	B											
<p>4 教育研修事業 (1) 質の高い医師の養成 ア 医療水準の向上を図るため、専門的な教育や研修の充実を推進し、質の高い医師の養成に努めること。</p>	<p>4 教育研修事業 (1) 質の高い医師の養成 ア 専門的な教育や研修の充実 ・高度な医療を提供できる医師の養成のため、先進病院や医療に関する学会等での教育研修への参加を推進するとともに、専門医における資格等の取得を促進する。</p>	<p>【総合評価】 医師の学会等への参加を促進した。また、初期臨床研修医師の確保に努め、増員を図ることができた。</p> <p>H25~ ・医師の学会等への参加を推進し、専門医の取得を促進</p> <p>○医師の養成に関する指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師の医学会等参加件数</td> <td>139件</td> <td>120件</td> <td>139件</td> <td>138件</td> </tr> <tr> <td>専門医・認定医新規取得件数</td> <td>1件</td> <td>4件</td> <td>3件</td> <td>4件</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H27	H26	H25	医師の医学会等参加件数	139件	120件	139件	138件	専門医・認定医新規取得件数	1件	4件	3件	4件
	H28	H27	H26	H25													
医師の医学会等参加件数	139件	120件	139件	138件													
専門医・認定医新規取得件数	1件	4件	3件	4件													
<p>イ 臨床研修病院として、他の臨床研修病院との連携や特色のある臨床研修プログラムの設定等により臨床研修医の確保に努めるとともに、質の高い研修指導医の養成に取り組むこと。</p>	<p>イ 臨床研修医の確保 ・特色ある臨床研修プログラムの設定に努めるとともに、徳島県臨床研修連絡協議会への参加を促進し、臨床研修医の確保を図る。</p> <p>・研修指導医の養成を促進し、研修体制の強化に努める。</p>	<p>H25~ ・学生に対する当院独自の説明会・病院見学を実施 ・徳島大学病院での研修プログラム説明会、レジナビ(大阪・東京)に参加</p> <p>H28 ・「地域医療研修」の実施先に県立海部病院を追加</p> <p>○臨床研修医師数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初期臨床研修医数(基幹型)</td> <td>9名</td> <td>5名</td> <td>3名</td> <td>3名</td> </tr> </tbody> </table> <p>H25~ ・研修指導医の養成を促進し、研修体制を強化</p>		H28	H27	H26	H25	初期臨床研修医数(基幹型)	9名	5名	3名	3名					
	H28	H27	H26	H25													
初期臨床研修医数(基幹型)	9名	5名	3名	3名													

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価							
		H25	H26	H27	H28	総合評価						
		B	B	B	B	B						
<p>(2) 看護師等に対する教育 看護師やその他のコメディカル等の専門性の向上を図るため、研修制度の整備や資格取得を促進すること。</p>	<p>(2) 看護師等に対する教育 ・高度専門看護の水準の向上を図るため、継続教育体制の充実に努めるとともに、専門性の高い資格・認定（認定看護師等）の取得を推進する。</p> <p>・新人看護師卒後臨床研修の充実に図り、看護体制の充実強化に努める。</p> <p>・薬剤師、診療放射線技師及び臨床検査技師等のコメディカルについて、専門性の向上に向け、研修制度の充実強化に努める。</p>	<p>【総合評価】 看護師やその他のコメディカル職員について、専門性の高い資格・認定の取得を促進し、取得者が増加した。</p> <p>H25～ ・高度専門看護の水準の向上を図るため、専門性の高い資格・認定の取得を推進</p> <p>○認定看護師数の推移(各年度末時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定看護師数</td> <td>6名</td> <td>7名</td> <td>6名</td> <td>5名</td> </tr> </tbody> </table> <p>H26 ・糖尿病看護認定看護師 1名増</p> <p>H27 ・感染管理認定看護師 1名増</p> <p>・H28末時点、がん化学療法看護認定看護師2名 がん性疼痛看護認定看護師1名 緩和ケア認定看護師1名 感染管理認定看護師1名 糖尿病ケア認定看護師1名</p> <p>H25～ ・その他の資格取得・研修受講 認定看護管理者教育課程、医療安全管理者養成研修、四国ストーマリハビリテーション講習会、徳島大学大学院院内認定コース研修「エキスパート助産師」など</p> <p>H25～ ・新人看護師の1年間の研修プログラムを実施し、看護実践能力の向上を図る</p> <p>・集合教育の講師に認定看護師や他職種を起用</p> <p>H26 ・厚労省のガイドラインに沿って研修内容及び評価票を見直し</p> <p>H27～ ・夜勤導入時の評価項目を見直し、個々の実践能力に応じた評価を実施</p> <p>【放射線部】 ・H28末時点、第一種放射線取扱主任者1名 マンモグラフィー認定技師6名 機器管理士1名 X線CT認定技師1名(H25～)</p> <p>H28 ・マンモグラフィー施設認定取得(医師及び技師がデジタルマンモグラフィー講習会受講)</p> <p>【検査部】 ・H28末時点、細胞検査士2名 超音波検査士3名(うち1名がH28～) 心臓リハビリテーション指導士1名</p>		H28	H27	H26	H25	認定看護師数	6名	7名	6名	5名
	H28	H27	H26	H25								
認定看護師数	6名	7名	6名	5名								

		<p>【薬剤部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28末時点、がん薬物療法認定薬剤師 1名 認定実務実習指導薬剤師 3名 栄養管理に関わる所定の研修を修了した薬剤師 2名 糖尿病療養指導士 1名 <p>H25～ ・その他の資格取得・研修受講 医薬品安全管理責任者等講習、がん専門薬剤師集中教育講座、抗HIV薬服薬指導研修など</p> <p>【リハビリテーション部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28末時点、心臓リハビリテーション指導士 2名 3学会合同呼吸療法認定士 2名 糖尿病療養指導士 1名 <p>H28 ・がん患者リハビリテーションの認定資格を新たに4名が取得</p> <p>【栄養科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28末時点、日本糖尿病療養指導士 4名(H25～1名、H27～1名) 病態栄養認定管理栄養士 3名 NST(栄養サポートチーム)専門療法士 1名(H28～) がん病態栄養専門管理栄養士 1名(H28～)
--	--	--

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価														
		H25	H26	H27	H28	総合評価													
		B	B	B	B	B													
<p>(3) 看護専門学校の充実強化 ア 質の高い教員の計画的な養成に努めるとともに、病院機能との一体的運営である利点を生かし、教育内容の質の向上を図ること。</p>	<p>(3) 看護専門学校の充実強化 ア 教員の計画的な養成 ・臨床経験豊富な看護教員の養成に努め、研修等への受講を推進する。</p>	<p>【総合評価】 看護教員全員が専任教員養成講習会を修了した。また、学生の看護師国家試験合格率100%を継続した。</p>																	
		<p>H26 ・専任教員養成講習会(精神看護学)に1名派遣</p> <p>H27 ・看護教員全員が専任教員養成講習会を修了</p>																	
<p>イ 県内の高等学校等との連携強化を図り、優秀な看護学生の確保に努めるとともに、県内の医療機関への就職を促進すること。</p>	<p>イ 優秀な看護学生の確保 ・高等学校等との連携強化を図り、優秀な看護学生の確保に努める。</p> <p>・病院機能との一体的運営であることの利点を活かし、教育内容の向上を図るとともに、鳴門病院をはじめ県内の医療機関への就職を促進する。</p>	<p>H25～ ・県内高校生と保護者に対して進学説明会を実施し、優秀な看護学生の確保に努めた</p> <p>・母体病院の充実した実習体制、国家試験合格率100%の継続、学生寮等をアピール</p>																	
		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H28</td> <td>H27</td> <td>H26</td> <td>H25</td> </tr> <tr> <td>奨学金賞与者数</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>5人</td> <td>3人</td> </tr> </table>						H28	H27	H26	H25	奨学金賞与者数	1人	2人	5人	3人			
			H28	H27	H26	H25													
		奨学金賞与者数	1人	2人	5人	3人													
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H28</td> <td>H27</td> <td>H26</td> <td>H25</td> </tr> <tr> <td>看護師国家試験合格率</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>卒業生の県内就職率</td> <td>76%</td> <td>79%</td> <td>67%</td> <td>82%</td> </tr> </table>						H28	H27	H26	H25	看護師国家試験合格率	100%	100%	100%	100%	卒業生の県内就職率	76%	79%	67%	82%
	H28	H27	H26	H25															
看護師国家試験合格率	100%	100%	100%	100%															
卒業生の県内就職率	76%	79%	67%	82%															
<p>H25～ ・奨学金制度を創設</p>																			

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																
		H25	H26	H27	H28	総合評価															
		B	B	B	B	B															
5 調査研究事業 (1) 調査及び臨床研究の実施 各種疾患の疫学統計調査や臨床研究、大学等研究機関との共同研究を促進し、県内の医療水準の向上に努めること。	5 調査研究事業 (1) 調査及び臨床研究の実施 ・県内の医療水準の向上のため、先端医療等について研究・研修を行うとともに、各種疾患の疫学統計調査や臨床研究を実施する。 ・大学等の研究機関や企業との共同研究を積極的に行い、治験や調査研究事業への積極的な参画を推進する。	【総合評価】 学会発表とともに徳島大学や企業との研究に積極的に取り組んだ。																			
		○臨床研究関係指標 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学会発表・医学誌投稿件数</td> <td>174件</td> <td>157件</td> <td>152件</td> <td>138件</td> </tr> <tr> <td>治験・使用成績調査件数</td> <td>22件</td> <td>19件</td> <td>14件</td> <td>18件</td> </tr> </tbody> </table> <p>H25 ・先進医療「実物大臓器立体モデルによる手術支援」に取り組む</p> <p>H25～ ・徳島糖尿病ネットワークシステムに参加し、鳴門地域の患者集積、追跡調査等を実施</p> <p>・疾病統計（診療圏別、年齢階層別など）をホームページに公開</p> <p>H28 ・DPCデータを基に、急性期病院としての現状を理解していただくことを目的とした「病院指標」をホームページで公開</p>						H28	H27	H26	H25	学会発表・医学誌投稿件数	174件	157件	152件	138件	治験・使用成績調査件数	22件	19件	14件	18件
	H28	H27	H26	H25																	
学会発表・医学誌投稿件数	174件	157件	152件	138件																	
治験・使用成績調査件数	22件	19件	14件	18件																	

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		B	B	B	B	B
(2) 診療等の情報の活用 個人情報の保護を原則として、地域の医療機関への情報提供など医療の質の向上につながる環境整備を促進すること。	(2) 診療等の情報の活用 ・個人情報の保護を原則として、蓄積された各種医療データを分析し、医療従事者の総合的なレベルアップを図るとともに、地域の医療水準の向上に努める。	【総合評価】 診療に関する統計について、ホームページで情報発信するとともに院内での活用を促進した。				
		<p>H25～ ・患者数等の統計結果を院内各部署に提供するとともに、ホームページで院外に情報発信</p> <p>・診療情報管理システムを用い、研究研修に必要なデータ収集及び統計作成を実施</p> <p>H26～ ・DPC分析システムを使用して診療情報を可視化し、職員掲示板（グループウェア）に掲示する等の方法により各部署に提供</p> <p>・地域医療連携システムにより、患者様の同意を得て、指定された医療機関でのみ、当院の診療内容を共有化</p>				

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		B	B	B	B	B
(3) 保健情報及び医療情報の提供 専門的な医療情報や病院での調査結果等について、広報誌やホームページ等による情報提供を促進すること。	(3) 保健情報及び医療情報の提供 ・専門的な医療情報や各種調査結果等について、広報誌やホームページ等により情報提供する。	【総合評価】 専門的な医療情報について、ホームページによる情報提供に積極的に取り組んだ。				
		H25～	・ホームページに、患者数や手術件数など当院の専門医療内容や地域の医療機関への診療支援の状況を掲載			
		H28	・DPCデータを基に、急性期病院としての現状を理解していただくことを目的とした「病院指標」をホームページで公開			

中期目標 中期計画・年度計画	第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項 第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置
-------------------	---

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		B	B	B	B	B
1 業務運営体制 (1) 効果的な組織体制の確立 理事長のリーダーシップにより経営効率の高い業務執行体制を確立すること。	1 業務運営体制 (1) 効果的な組織体制の確立 ・中期計画及び年度計画を達成するため、理事長のリーダーシップによる効率的で効果的な業務執行体制を構築する。 ・病院機能及び看護学校機能の充実に努めるとともに、経営改善に一層柔軟に取り組むことができる組織体制を確立する。	【総合評価】 理事会・管理者会議・運営会議等の開催や、各部門ヒアリングの実施など組織目標を達成する仕組みを構築した。 H25～ <ul style="list-style-type: none"> 毎週、管理者会議を開催し、患者動向や病院運営の課題をタイムリーに検討し担当部署に直接指示した。 毎月、運営会議を開催し、月次決算や患者動向、年度計画の進捗など業務運営状況について、職員に説明した。 毎月、院内ラウンドを実施し、現場の現状を直接把握し早期の改善に努めた。 理事長と院長が各診療科・各所属の責任者から、現状と今後の取り組みや次年度の計画・器械購入等のヒアリングを年複数回実施 H25～ <ul style="list-style-type: none"> 理事会、管理者会議、運営会議において機能の充実及び経営改善について検討 県病院局の「病院局経営戦略会議」に幹部職員が出席し、情報共有等、連携体制を強化 新総合医療情報システムの導入により、病院経営の分析・評価等の基礎になる情報を迅速に管理者等に提供 <ul style="list-style-type: none"> DPC関連情報(薬剤・コーディング等) 後発医薬品への変更に関する進捗状況 新しく届け出た加算の算定状況 退院患者分析・紹介医療機関・退院サマリー・入院診療録監査結果など 				

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		B	B	B	B	B
(2) 診療体制、人員配置の弾力的運用 医療需要の変化に対応し医師や看護師の配置など診療体制の弾力的な運用を図ること。	(2) 診療体制、人員配置の弾力的運用 ・医療需要の変化に柔軟に対応するため、医師や看護師等の弾力的な配置に努めるとともに、医師事務作業補助者や看護補助者の活用を推進する。	【総合評価】 病棟再編の実施や、各チームによる治療・ケアなど医療需要の変化に弾力的に対応した。				
		H25 ・実績を基に病棟を再編し、看護師配置の見直し、救急部門の強化を図った	H25～ ・医療クランクを増員し、医師の負担軽減を図った	H25～ ・各職種の認定資格を持つ職員で構成されたチームが、定期的な院内ラウンドを行い、患者に指導するなど、チーム医療を実践	栄養サポートチーム 感染対策チーム 褥瘡対策チーム 緩和ケアチーム	

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		C	C	C	C	C
(3) 人事評価システムの構築 職員の業績や能力を適正に評価するとともに、努力した職員が相応な処遇を受けられるよう、客観性の高い人事評価制度の構築を図ること。	(3) 人事評価システムの構築 ・職員の業績や能力、経験や職責などを反映した公正で客観的な人事評価制度を構築し、適正な評価による給与制度の運用に努める。	【総合評価】 新たな人事評価制度について、県立病院など他病院の評価制度を参考に検討する必要がある。				
		H25～ ・昇格・昇任に人事評価の結果を反映するとともに、賞与には法人全体の業績を反映させた				

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		C	B	B	B	B
(4) 事務職員の専門性の向上 病院事務に精通した事務職員の育成に努め、専門性の向上に努めること。	(4) 事務職員の専門性の向上 ・病院経営や診療報酬業務等の専門研修への参加を推進し、事務職員の専門性の向上に努める。 ・診療情報管理士等の専門職種の取得等を促進する。	【総合評価】 事務職員の専門性を伸ばす研修への参加を促進した。また、経験者の採用を実施した。				
		H25～ ・専門性の高い事務職員を育成するため、各部署において専門研修等への参加を推進 病院経営 病院会計実務 診療情報管理 ソーシャルワーク 災害対応(ロジスティック) 薬・診療材料の購入 など	H26 ・実務経験を有する人材を対象に採用試験を実施し、診療情報管理士やシステムエンジニアを採用	H28 ・県立病院との連携強化に向けて、県病院局の事務職員との相互派遣研修を実施		

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		B	B	B	B	B
2 業務運営方法 (1) 多様な契約方法の導入 透明性や公平性の確保に努めるとともに、複数年契約などの契約方法を導入することにより費用の節減や事務の簡素化を図ること。	2 業務運営方法 (1) 多様な契約方法の導入 ・競争入札による透明性や公平性の確保に努めるとともに、民間病院や先行した地方独立行政法人の取り組みを参考に複数年契約等の多様な契約方法を導入するなど、費用の節減や事務の集約化、簡素化、迅速化を図る。	【総合評価】 競争入札、複数年契約の拡充に取り組んだ。				
		H25~	・競争入札の実施等購入・委託等の契約において、透明性や公平性の確保に努めた ・医療機器等の保守業務における複数年契約などにより、費用節減・事務の効率化に努めた			

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																																									
		H25	H26	H27	H28	総合評価																																								
		B	B	B	B	B																																								
(2)収入の確保 ア 病床利用率の向上や医療機器の効率的運用に努め、収益力の強化を図ること。	(2) 収入の確保 ア 収益力の確保 ・病床利用率の向上を努めるとともに、高度医療機器の効率的運用等により、医業収益の強化を図る。 【年間入院延患者数】 平成23年度実績値 85,508人 →平成28年度目標値 88,000人 【年間外来延患者数】 平成23年度実績値 115,363人 →平成28年度目標値 117,000人 【許可病床利用率】 平成23年度実績値 76.1% →平成28年度目標値 78%以上 【平均在院日数】 平成23年度実績値 15.9日 →平成28年度目標値 13日以内	【総合評価】 救急患者受入や地域医療連携の強化により、診療単価が上昇し、入院・外来収益が増加した。 ○入院に関する指標 H25~ H28 ・入院患者延数はほぼ横這いとなったが、目標に及ばなかった。(達成率89.1%) ・病床稼働率及び許可病床利用率は微増。(許可病床利用率は目標を8.1ポイント下回る) ・新規入院患者数は4年連続で増加。平均在院日数は短縮が進んだ。(平均在院日数は目標を達成) ・入院診療単価が上昇した。 ・結果、入院収益は4年連続で増加し、H28は43.9億円となった。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院収益</td> <td>4,393,211 千円</td> <td>4,307,396 千円</td> <td>4,197,072 千円</td> <td>4,168,577 千円</td> </tr> <tr> <td>入院患者延数</td> <td>78,368人</td> <td>78,512人</td> <td>76,612人</td> <td>78,052人</td> </tr> <tr> <td>新規入院患者数</td> <td>6,119人</td> <td>5,906人</td> <td>5,770人</td> <td>5,401人</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数</td> <td>12.8日</td> <td>13.3日</td> <td>13.3日</td> <td>14.5日</td> </tr> <tr> <td>病床稼働率</td> <td>77.0%</td> <td>76.9%</td> <td>75.2%</td> <td>76.6%</td> </tr> <tr> <td>許可病床利用率</td> <td>69.9%</td> <td>69.9%</td> <td>68.4%</td> <td>69.7%</td> </tr> <tr> <td>入院診療単価</td> <td>56,059円</td> <td>54,790円</td> <td>54,464円</td> <td>53,173円</td> </tr> </tbody> </table> ○外来に関する指標 H25~ H28 ・外来患者延数はほぼ横這いとなったが、目標に及ばなかった。(達成率94.7%) ・外来診療単価が上昇した。 ・結果、外来収益は4年連続で増加し、H28は14.2億円となった。						H28	H27	H26	H25	入院収益	4,393,211 千円	4,307,396 千円	4,197,072 千円	4,168,577 千円	入院患者延数	78,368人	78,512人	76,612人	78,052人	新規入院患者数	6,119人	5,906人	5,770人	5,401人	平均在院日数	12.8日	13.3日	13.3日	14.5日	病床稼働率	77.0%	76.9%	75.2%	76.6%	許可病床利用率	69.9%	69.9%	68.4%	69.7%	入院診療単価	56,059円	54,790円	54,464円	53,173円
	H28	H27	H26	H25																																										
入院収益	4,393,211 千円	4,307,396 千円	4,197,072 千円	4,168,577 千円																																										
入院患者延数	78,368人	78,512人	76,612人	78,052人																																										
新規入院患者数	6,119人	5,906人	5,770人	5,401人																																										
平均在院日数	12.8日	13.3日	13.3日	14.5日																																										
病床稼働率	77.0%	76.9%	75.2%	76.6%																																										
許可病床利用率	69.9%	69.9%	68.4%	69.7%																																										
入院診療単価	56,059円	54,790円	54,464円	53,173円																																										

	H28	H27	H26	H25
外来収益	1,421,073 千円	1,407,647 千円	1,397,041 千円	1,374,451 千円
外来患者延数	110,766人	110,928人	110,004人	110,970人
外来診療単価	12,815円	12,401円	12,355円	12,021円

○高度医療機器利用件数

	H28	H27	H26	H25
高度医療機器利用件数	15,193件	14,275件	13,774件	15,671件
MRI	4,587件	4,424件	4,416件	5,004件
CT	10,606件	9,851件	9,358件	10,667件

○DPC

- H25～ ・医局会等でDPC医療期間別係数の仕組みについて具体的に説明し、係数の向上に繋がる情報提供を実施
- H25 ・周術期抗生剤投与について他院とのベンチマークを実施し、クリティカルパスを見直し
- H26～ ・診療科別DPC分類別分析資料(在院日数実績、入院期間別退院患者数等)を作成し、各診療科に情報提供

○診療報酬全般

- H25～ ・診療収入確保に繋がる施設基準については、体制整備が整い次第届出を実施
- ・診療報酬改定前には院内説明会を開催

○請求漏れ対策

- H25～ ・診療報酬の請求漏れを防ぐため、算定後の見直しやチェックリスト等による確認を実施

○未収金対策

- H25～ ・窓口会計でのカード決済を導入
- ・入院時に、限度額適用認定証の申請案内を実施
- ・会計時の未納者から誓約書を取り、入金のない場合は督促状を送付するなど未収金の回収に努めた。
- ・支払い困難者には、分割払いやMSWの介入等により入金計画を立て、未収金発生防止に努めた

イ 診療報酬の請求漏れや未収金の未然防止等に努めること。

イ 未収金の発生防止等
・診療報酬の請求漏れや減点の防止、未収金の未然防止及び早期回収に努める。

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																					
		H25	H26	H27	H28	総合評価																				
		B	B	B	B	B																				
(3) 費用の抑制 医薬品や診療材料等の購入方法の見直しや在庫管理の適正化等により費用の抑制に努めること。	(3) 費用の抑制 ・他病院の契約単価等の調査を行うなど 医薬品や診療材料費の節減に努めるとともに、在庫管理の徹底を図る。	【総合評価】 県立病院との共同購入の実施や、後発医薬品の使用促進など費用抑制に積極的に取り組んだ。																								
		○材料費 <div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">H25</div> <ul style="list-style-type: none"> ・全社連特別会員として、全社連加盟病院の情報を入手し、購入価格の設定に活用 ・緊急性がなく、使用頻度の少ない医薬品の在庫を削減 </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">H26～</div> <ul style="list-style-type: none"> ・医薬品と診療材料(一部)については、県立3病院との共同購入を実施 ・診療材料については、購入単価を調査し、価格交渉を実施 </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">H28</div> <ul style="list-style-type: none"> ・手術室材料の購入方法を見直し、使用期限切れ在庫の病院買取金額を削減 </div> </div> ○共同購入実施状況 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25※</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同購入医薬品目割合</td> <td>79.4%</td> <td>91.4%</td> <td>91.8%</td> <td>91.0%</td> </tr> </tbody> </table> <small>※H25年度は全社連との共同購入</small> ○後発医薬品実施状況 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25(後半)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>後発医薬品使用量割合</td> <td>84.0%</td> <td>78.6%</td> <td>64.7%</td> <td>34.6%</td> </tr> </tbody> </table> ○費用全般 <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">H28</div> <ul style="list-style-type: none"> ・支出削減推進チームを設け、電気料金契約の長期化、公用車2台廃車などの支出削減策を実施 </div>						H28	H27	H26	H25※	共同購入医薬品目割合	79.4%	91.4%	91.8%	91.0%		H28	H27	H26	H25(後半)	後発医薬品使用量割合	84.0%	78.6%	64.7%	34.6%
	H28	H27	H26	H25※																						
共同購入医薬品目割合	79.4%	91.4%	91.8%	91.0%																						
	H28	H27	H26	H25(後半)																						
後発医薬品使用量割合	84.0%	78.6%	64.7%	34.6%																						

中期目標 中期計画・年度計画	第4 財務内容の改善に関する事項 第3 予算(人件費の見積もりを含む)、収支計画及び資金計画
-------------------	---

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																					
		H25	H26	H27	H28	総合評価																				
		B	B	C	C	C																				
第4 財務内容の改善に関する事項 1 経常収支比率 収益力の強化や業務運営の効率化を図ることにより、中期目標期間の最終年度までに経常収支比率100%以上を達成すること。 2 職員給与費対医業収益比率 職員給与費対医業収益比率の低減に努めることとし、その目標について中期計画により定めること。	第3 予算(人件費の見積もりを含む)、収支計画及び資金計画 <目標> ・経常収支比率の目標 (最終年度までに100%以上を達成) 平成23年度実績値 98.8% →平成28年度目標値 100%以上 ・職員給与費対医業収益比率(低減) 平成23年度実績値 61.4% →平成28年度目標値 61.2%以下 ※職員給与費は病院事業関係職員分とする。	【総合評価】 経常収支比率及び職員給与費対医業収益比率が目標に到達できなかった。 ○経常収支比率 H25～H28 ・H28の経常収支比率は99.5%となり、目標を0.5ポイント下回った <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>99.5%</td> <td>99.2%</td> <td>100.0%</td> <td>101.5%</td> </tr> </tbody> </table> ○職員給与費対医業収益比率 H25～H28 ・H28の職員給与費対医業収益比率は61.3%となり、目標に0.1ポイント及ばなかった <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員給与費対医業収益比率</td> <td>61.3%</td> <td>62.8%</td> <td>62.0%</td> <td>62.4%</td> </tr> </tbody> </table> ※病院事業関係職員分						H28	H27	H26	H25	経常収支比率	99.5%	99.2%	100.0%	101.5%		H28	H27	H26	H25	職員給与費対医業収益比率	61.3%	62.8%	62.0%	62.4%
	H28	H27	H26	H25																						
経常収支比率	99.5%	99.2%	100.0%	101.5%																						
	H28	H27	H26	H25																						
職員給与費対医業収益比率	61.3%	62.8%	62.0%	62.4%																						

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																																																																																																													
		H25	H26	H27	H28	総合評価																																																																																																												
	1 予算(平成25年度～平成28年度) (単位:百万円)	1 決算(平成25年度～平成28年度) (単位:百万円)																																																																																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">収入</td> </tr> <tr> <td>営業収益</td> <td>25,548</td> </tr> <tr> <td> 医業収益</td> <td>25,548</td> </tr> <tr> <td> その他医業収益</td> <td></td> </tr> <tr> <td>営業外収益</td> <td>1,345</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金収益</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td> その他営業外収益</td> <td>945</td> </tr> <tr> <td>資本収入</td> <td>6,400</td> </tr> <tr> <td> 短期借入金</td> <td>3,600</td> </tr> <tr> <td> その他資本収入</td> <td>2,800</td> </tr> <tr> <td>その他の収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>33,293</td> </tr> <tr> <td colspan="2">支出</td> </tr> <tr> <td>営業費用</td> <td>24,929</td> </tr> <tr> <td> 医業費用</td> <td>24,889</td> </tr> <tr> <td> 給与費</td> <td>15,321</td> </tr> <tr> <td> 材料費</td> <td>5,500</td> </tr> <tr> <td> 経費</td> <td>3,892</td> </tr> <tr> <td> 研究研修費</td> <td>176</td> </tr> <tr> <td> 一般管理費</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>営業外費用</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>資本支出</td> <td>5,002</td> </tr> <tr> <td> 建設改良費</td> <td>1,402</td> </tr> <tr> <td> その他資本支出</td> <td>3,600</td> </tr> <tr> <td>その他の支出</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29,931</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	金 額	収入		営業収益	25,548	医業収益	25,548	その他医業収益		営業外収益	1,345	運営費負担金収益	400	その他営業外収益	945	資本収入	6,400	短期借入金	3,600	その他資本収入	2,800	その他の収入		計	33,293	支出		営業費用	24,929	医業費用	24,889	給与費	15,321	材料費	5,500	経費	3,892	研究研修費	176	一般管理費	40	営業外費用	0	資本支出	5,002	建設改良費	1,402	その他資本支出	3,600	その他の支出		計	29,931	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">収入</td> </tr> <tr> <td>営業収益</td> <td>25,097</td> </tr> <tr> <td> 医業収益</td> <td>23,142</td> </tr> <tr> <td> その他医業収益</td> <td>1,955</td> </tr> <tr> <td>営業外収益</td> <td>1,089</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金収益</td> <td>416</td> </tr> <tr> <td> その他営業外収益</td> <td>673</td> </tr> <tr> <td>資本収入</td> <td>6,100</td> </tr> <tr> <td> 短期借入金</td> <td>3,400</td> </tr> <tr> <td> その他資本収入</td> <td>2,702</td> </tr> <tr> <td>その他の収入</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>32,290</td> </tr> <tr> <td colspan="2">支出</td> </tr> <tr> <td>営業費用</td> <td>24,955</td> </tr> <tr> <td> 医業費用</td> <td>24,909</td> </tr> <tr> <td> 給与費</td> <td>15,640</td> </tr> <tr> <td> 材料費</td> <td>5,215</td> </tr> <tr> <td> 経費</td> <td>3,877</td> </tr> <tr> <td> 研究研修費</td> <td>177</td> </tr> <tr> <td> 一般管理費</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>営業外費用</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>資本支出</td> <td>4,563</td> </tr> <tr> <td> 建設改良費</td> <td>1,142</td> </tr> <tr> <td> その他資本支出</td> <td>3,421</td> </tr> <tr> <td>その他の支出</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29,544</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	金 額	収入		営業収益	25,097	医業収益	23,142	その他医業収益	1,955	営業外収益	1,089	運営費負担金収益	416	その他営業外収益	673	資本収入	6,100	短期借入金	3,400	その他資本収入	2,702	その他の収入	2	計	32,290	支出		営業費用	24,955	医業費用	24,909	給与費	15,640	材料費	5,215	経費	3,877	研究研修費	177	一般管理費	46	営業外費用	19	資本支出	4,563	建設改良費	1,142	その他資本支出	3,421	その他の支出	7	計	29,544
区 分	金 額																																																																																																																	
収入																																																																																																																		
営業収益	25,548																																																																																																																	
医業収益	25,548																																																																																																																	
その他医業収益																																																																																																																		
営業外収益	1,345																																																																																																																	
運営費負担金収益	400																																																																																																																	
その他営業外収益	945																																																																																																																	
資本収入	6,400																																																																																																																	
短期借入金	3,600																																																																																																																	
その他資本収入	2,800																																																																																																																	
その他の収入																																																																																																																		
計	33,293																																																																																																																	
支出																																																																																																																		
営業費用	24,929																																																																																																																	
医業費用	24,889																																																																																																																	
給与費	15,321																																																																																																																	
材料費	5,500																																																																																																																	
経費	3,892																																																																																																																	
研究研修費	176																																																																																																																	
一般管理費	40																																																																																																																	
営業外費用	0																																																																																																																	
資本支出	5,002																																																																																																																	
建設改良費	1,402																																																																																																																	
その他資本支出	3,600																																																																																																																	
その他の支出																																																																																																																		
計	29,931																																																																																																																	
区 分	金 額																																																																																																																	
収入																																																																																																																		
営業収益	25,097																																																																																																																	
医業収益	23,142																																																																																																																	
その他医業収益	1,955																																																																																																																	
営業外収益	1,089																																																																																																																	
運営費負担金収益	416																																																																																																																	
その他営業外収益	673																																																																																																																	
資本収入	6,100																																																																																																																	
短期借入金	3,400																																																																																																																	
その他資本収入	2,702																																																																																																																	
その他の収入	2																																																																																																																	
計	32,290																																																																																																																	
支出																																																																																																																		
営業費用	24,955																																																																																																																	
医業費用	24,909																																																																																																																	
給与費	15,640																																																																																																																	
材料費	5,215																																																																																																																	
経費	3,877																																																																																																																	
研究研修費	177																																																																																																																	
一般管理費	46																																																																																																																	
営業外費用	19																																																																																																																	
資本支出	4,563																																																																																																																	
建設改良費	1,142																																																																																																																	
その他資本支出	3,421																																																																																																																	
その他の支出	7																																																																																																																	
計	29,544																																																																																																																	
	<p>(注) 給与改定及び物価の変動は考慮していない。 予算: 地方独立行政法人の業務運営上の予算を、現金主義に基づき作成するもので、県の予算会計に該当するもの<人件費の見積り> 中期目標期間中の総額を「15,345百万円」とする。 なお、当該金額は、法人の役職員に係る報酬、基本給、諸手当、法定福利費及び退職手当の額に相当するものである。</p>																																																																																																																	

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																																																																																																											
		H25	H26	H27	H28	総合評価																																																																																																										
	2 収支計画(平成25年度～平成28年度) (単位:百万円)	2 収支実績(平成25年度～平成28年度) (単位:百万円)																																																																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">収益の部</td> </tr> <tr> <td>営業収益</td> <td>25,898</td> </tr> <tr> <td> 医業収益</td> <td>23,524</td> </tr> <tr> <td> その他医業収益</td> <td>2,024</td> </tr> <tr> <td> 資産見返負債戻入</td> <td>230</td> </tr> <tr> <td> 補助金収益</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>営業外収益</td> <td>822</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金収益</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td> その他営業外収益</td> <td>422</td> </tr> <tr> <td>臨時利益</td> <td>2,800</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29,520</td> </tr> <tr> <td colspan="2">費用の部</td> </tr> <tr> <td>営業費用</td> <td>26,314</td> </tr> <tr> <td> 医業費用</td> <td>26,274</td> </tr> <tr> <td> 給与費</td> <td>16,121</td> </tr> <tr> <td> 材料費</td> <td>5,500</td> </tr> <tr> <td> 経費</td> <td>3,576</td> </tr> <tr> <td> 減価償却費</td> <td>901</td> </tr> <tr> <td> 研究研修費</td> <td>176</td> </tr> <tr> <td> 一般管理費</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>営業外費用</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>臨時損失</td> <td>2,820</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29,250</td> </tr> <tr> <td>純利益</td> <td>270</td> </tr> <tr> <td>目的積立金取崩額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総利益</td> <td>270</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	金 額	収益の部		営業収益	25,898	医業収益	23,524	その他医業収益	2,024	資産見返負債戻入	230	補助金収益	120	営業外収益	822	運営費負担金収益	400	その他営業外収益	422	臨時利益	2,800	計	29,520	費用の部		営業費用	26,314	医業費用	26,274	給与費	16,121	材料費	5,500	経費	3,576	減価償却費	901	研究研修費	176	一般管理費	40	営業外費用	116	臨時損失	2,820	計	29,250	純利益	270	目的積立金取崩額	0	総利益	270	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">収益の部</td> </tr> <tr> <td>営業収益</td> <td>25,484</td> </tr> <tr> <td> 医業収益</td> <td>22,604</td> </tr> <tr> <td> その他医業収益</td> <td>2,436</td> </tr> <tr> <td> 資産見返負債戻入</td> <td>325</td> </tr> <tr> <td> 補助金収益</td> <td>119</td> </tr> <tr> <td>営業外収益</td> <td>1,187</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金収益</td> <td>416</td> </tr> <tr> <td> その他営業外収益</td> <td>771</td> </tr> <tr> <td>臨時利益</td> <td>2,705</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29,376</td> </tr> <tr> <td colspan="2">費用の部</td> </tr> <tr> <td>営業費用</td> <td>26,648</td> </tr> <tr> <td> 医業費用</td> <td>26,601</td> </tr> <tr> <td> 給与費</td> <td>16,575</td> </tr> <tr> <td> 材料費</td> <td>5,119</td> </tr> <tr> <td> 経費</td> <td>3,869</td> </tr> <tr> <td> 減価償却費</td> <td>860</td> </tr> <tr> <td> 研究研修費</td> <td>177</td> </tr> <tr> <td> 一般管理費</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>営業外費用</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>臨時損失</td> <td>2,704</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29,375</td> </tr> <tr> <td>純利益</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>目的積立金取崩額</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>総利益</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	金 額	収益の部		営業収益	25,484	医業収益	22,604	その他医業収益	2,436	資産見返負債戻入	325	補助金収益	119	営業外収益	1,187	運営費負担金収益	416	その他営業外収益	771	臨時利益	2,705	計	29,376	費用の部		営業費用	26,648	医業費用	26,601	給与費	16,575	材料費	5,119	経費	3,869	減価償却費	860	研究研修費	177	一般管理費	46	営業外費用	23	臨時損失	2,704	計	29,375	純利益	1	目的積立金取崩額	94	総利益	1		
区 分	金 額																																																																																																															
収益の部																																																																																																																
営業収益	25,898																																																																																																															
医業収益	23,524																																																																																																															
その他医業収益	2,024																																																																																																															
資産見返負債戻入	230																																																																																																															
補助金収益	120																																																																																																															
営業外収益	822																																																																																																															
運営費負担金収益	400																																																																																																															
その他営業外収益	422																																																																																																															
臨時利益	2,800																																																																																																															
計	29,520																																																																																																															
費用の部																																																																																																																
営業費用	26,314																																																																																																															
医業費用	26,274																																																																																																															
給与費	16,121																																																																																																															
材料費	5,500																																																																																																															
経費	3,576																																																																																																															
減価償却費	901																																																																																																															
研究研修費	176																																																																																																															
一般管理費	40																																																																																																															
営業外費用	116																																																																																																															
臨時損失	2,820																																																																																																															
計	29,250																																																																																																															
純利益	270																																																																																																															
目的積立金取崩額	0																																																																																																															
総利益	270																																																																																																															
区 分	金 額																																																																																																															
収益の部																																																																																																																
営業収益	25,484																																																																																																															
医業収益	22,604																																																																																																															
その他医業収益	2,436																																																																																																															
資産見返負債戻入	325																																																																																																															
補助金収益	119																																																																																																															
営業外収益	1,187																																																																																																															
運営費負担金収益	416																																																																																																															
その他営業外収益	771																																																																																																															
臨時利益	2,705																																																																																																															
計	29,376																																																																																																															
費用の部																																																																																																																
営業費用	26,648																																																																																																															
医業費用	26,601																																																																																																															
給与費	16,575																																																																																																															
材料費	5,119																																																																																																															
経費	3,869																																																																																																															
減価償却費	860																																																																																																															
研究研修費	177																																																																																																															
一般管理費	46																																																																																																															
営業外費用	23																																																																																																															
臨時損失	2,704																																																																																																															
計	29,375																																																																																																															
純利益	1																																																																																																															
目的積立金取崩額	94																																																																																																															
総利益	1																																																																																																															
	<p>(注) 給与改定及び物価の変動は考慮していない。</p> <p>収支計画: 地方独立行政法人の業務の収支計画を、発生主義に基づき明らかにし、純利益又は純損失という形で表すもの</p>																																																																																																															

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価																																																																																																													
		H25	H26	H27	H28	総合評価																																																																																																												
	3 資金計画(平成25年度～平成28年度) (単位:百万円)	3 資金実績(平成25年度～平成28年度) (単位:百万円)																																																																																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資金収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>業務活動による収入</td> <td>26,490</td> </tr> <tr> <td> 診療業務による収入</td> <td>25,548</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金による収入</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td> その他の業務活動による収入</td> <td>542</td> </tr> <tr> <td>投資活動による収入</td> <td>403</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金による収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> その他の投資活動による収入</td> <td>403</td> </tr> <tr> <td>財務活動による収入</td> <td>6,400</td> </tr> <tr> <td> 短期借入による収入</td> <td>3,600</td> </tr> <tr> <td> その他の財務活動による収入</td> <td>2,800</td> </tr> <tr> <td>前事業年度からの繰越金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>33,293</td> </tr> <tr> <td>資金支出</td> <td></td> </tr> <tr> <td>業務活動による支出</td> <td>24,929</td> </tr> <tr> <td> 給与費支出</td> <td>15,321</td> </tr> <tr> <td> 材料費支出</td> <td>5,500</td> </tr> <tr> <td> その他の業務活動による支出</td> <td>4,108</td> </tr> <tr> <td>投資活動による支出</td> <td>1,402</td> </tr> <tr> <td> 有形固定資産の取得による支出</td> <td>902</td> </tr> <tr> <td> 無形固定資産の取得による支出</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>財務活動による支出</td> <td>3,600</td> </tr> <tr> <td> 短期借入金の返済による支出</td> <td>3,600</td> </tr> <tr> <td> その他の財務活動による支出</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>翌事業年度への繰越金</td> <td>3,362</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>33,293</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	金 額	資金収入		業務活動による収入	26,490	診療業務による収入	25,548	運営費負担金による収入	400	その他の業務活動による収入	542	投資活動による収入	403	運営費負担金による収入	0	その他の投資活動による収入	403	財務活動による収入	6,400	短期借入による収入	3,600	その他の財務活動による収入	2,800	前事業年度からの繰越金	0	計	33,293	資金支出		業務活動による支出	24,929	給与費支出	15,321	材料費支出	5,500	その他の業務活動による支出	4,108	投資活動による支出	1,402	有形固定資産の取得による支出	902	無形固定資産の取得による支出	500	財務活動による支出	3,600	短期借入金の返済による支出	3,600	その他の財務活動による支出	0	翌事業年度への繰越金	3,362	計	33,293	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資金収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>業務活動による収入</td> <td>24,633</td> </tr> <tr> <td> 診療業務による収入</td> <td>23,807</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金による収入</td> <td>412</td> </tr> <tr> <td> その他の業務活動による収入</td> <td>414</td> </tr> <tr> <td>投資活動による収入</td> <td>414</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金による収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> その他の投資活動による収入</td> <td>414</td> </tr> <tr> <td>財務活動による収入</td> <td>6,104</td> </tr> <tr> <td> 短期借入による収入</td> <td>3,400</td> </tr> <tr> <td> その他の財務活動による収入</td> <td>2,704</td> </tr> <tr> <td>前事業年度からの繰越金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>38,427</td> </tr> <tr> <td>資金支出</td> <td></td> </tr> <tr> <td>業務活動による支出</td> <td>24,047</td> </tr> <tr> <td> 給与費支出</td> <td>15,300</td> </tr> <tr> <td> 材料費支出</td> <td>4,992</td> </tr> <tr> <td> その他の業務活動による支出</td> <td>3,755</td> </tr> <tr> <td>投資活動による支出</td> <td>1,167</td> </tr> <tr> <td> 有形固定資産の取得による支出</td> <td>933</td> </tr> <tr> <td> 無形固定資産の取得による支出</td> <td>234</td> </tr> <tr> <td>財務活動による支出</td> <td>3,686</td> </tr> <tr> <td> 短期借入金の返済による支出</td> <td>3,400</td> </tr> <tr> <td> その他の財務活動による支出</td> <td>286</td> </tr> <tr> <td>翌事業年度への繰越金</td> <td>2,251</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>38,427</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	金 額	資金収入		業務活動による収入	24,633	診療業務による収入	23,807	運営費負担金による収入	412	その他の業務活動による収入	414	投資活動による収入	414	運営費負担金による収入	0	その他の投資活動による収入	414	財務活動による収入	6,104	短期借入による収入	3,400	その他の財務活動による収入	2,704	前事業年度からの繰越金	0	計	38,427	資金支出		業務活動による支出	24,047	給与費支出	15,300	材料費支出	4,992	その他の業務活動による支出	3,755	投資活動による支出	1,167	有形固定資産の取得による支出	933	無形固定資産の取得による支出	234	財務活動による支出	3,686	短期借入金の返済による支出	3,400	その他の財務活動による支出	286	翌事業年度への繰越金	2,251	計	38,427
区 分	金 額																																																																																																																	
資金収入																																																																																																																		
業務活動による収入	26,490																																																																																																																	
診療業務による収入	25,548																																																																																																																	
運営費負担金による収入	400																																																																																																																	
その他の業務活動による収入	542																																																																																																																	
投資活動による収入	403																																																																																																																	
運営費負担金による収入	0																																																																																																																	
その他の投資活動による収入	403																																																																																																																	
財務活動による収入	6,400																																																																																																																	
短期借入による収入	3,600																																																																																																																	
その他の財務活動による収入	2,800																																																																																																																	
前事業年度からの繰越金	0																																																																																																																	
計	33,293																																																																																																																	
資金支出																																																																																																																		
業務活動による支出	24,929																																																																																																																	
給与費支出	15,321																																																																																																																	
材料費支出	5,500																																																																																																																	
その他の業務活動による支出	4,108																																																																																																																	
投資活動による支出	1,402																																																																																																																	
有形固定資産の取得による支出	902																																																																																																																	
無形固定資産の取得による支出	500																																																																																																																	
財務活動による支出	3,600																																																																																																																	
短期借入金の返済による支出	3,600																																																																																																																	
その他の財務活動による支出	0																																																																																																																	
翌事業年度への繰越金	3,362																																																																																																																	
計	33,293																																																																																																																	
区 分	金 額																																																																																																																	
資金収入																																																																																																																		
業務活動による収入	24,633																																																																																																																	
診療業務による収入	23,807																																																																																																																	
運営費負担金による収入	412																																																																																																																	
その他の業務活動による収入	414																																																																																																																	
投資活動による収入	414																																																																																																																	
運営費負担金による収入	0																																																																																																																	
その他の投資活動による収入	414																																																																																																																	
財務活動による収入	6,104																																																																																																																	
短期借入による収入	3,400																																																																																																																	
その他の財務活動による収入	2,704																																																																																																																	
前事業年度からの繰越金	0																																																																																																																	
計	38,427																																																																																																																	
資金支出																																																																																																																		
業務活動による支出	24,047																																																																																																																	
給与費支出	15,300																																																																																																																	
材料費支出	4,992																																																																																																																	
その他の業務活動による支出	3,755																																																																																																																	
投資活動による支出	1,167																																																																																																																	
有形固定資産の取得による支出	933																																																																																																																	
無形固定資産の取得による支出	234																																																																																																																	
財務活動による支出	3,686																																																																																																																	
短期借入金の返済による支出	3,400																																																																																																																	
その他の財務活動による支出	286																																																																																																																	
翌事業年度への繰越金	2,251																																																																																																																	
計	38,427																																																																																																																	
	(注) 給与改定及び物価の変動は考慮していない。 資金計画: 地方独立行政法人の業務運営上の資金収入・ 資金支出、活動区分別(業務・投資・財務)に 表すもの																																																																																																																	

中期目標 中期計画	第5 その他業務運営に関する重要事項 第8 その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項
--------------	---

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		B	B	B	B	B
第5 その他業務運営に関する重要事項 1 施設及び設備の整備 施設及び設備について、医療技術の進展や地域の医療需要、費用対効果等を総合的に勘案し計画的に整備すること。	第8 その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項 1 施設及び設備に関する事項 ・施設及び設備の適切な維持補修に努めるとともに、医療機器においては、医療技術の進展や医療需要、費用対効果等を総合的に勘案し計画的な整備に努める。	【総合評価】 医療器械等の整備にあたり、医療ニーズへの対応と費用対効果等を総合的に判断し、計画的な整備に努めた。				
		H25～ ・施設及び設備の適切な維持管理及び計画的な整備を実施	○導入した主な医療器械等 H25 MRI3. OT、総合医療情報システム(電子カルテ) H26 デジタルモバイルイメージングシステム、ハイビジョン対応内視鏡システム、適温配膳車 H27 医用画像診断管理システム、マンモグラフィー、3D内視鏡手術システム H28 手術用顕微鏡、過酸化水素低温プラズマ滅菌器、健診システム			

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		B	B	B	B	B
2 職員の就労環境の向上 <u>(1)良好な職場環境づくり</u> 職員間のコミュニケーションを図り、良好な職場環境づくりに努めること。	2 職員の就労環境の向上 <u>(1)良好な職場環境づくり</u> ・院内広報の促進等により職員間のコミュニケーションを図るとともに、メンタルヘルス対策の充実を推進する。	【総合評価】 メンタルヘルス・ハラスメント対策など良好な職場づくりに向けた諸施策に取り組んだ。				
		H25～ ・毎月発行する「院内だより」で、新入職員の紹介など、コミュニケーションを促進する情報を発信	○職員間のコミュニケーションを図る施策 H27～ ・職員間の交流を深めるため、レクリエーション委員会において、春・秋の行事を企画し実施 ○メンタルヘルス・ハラスメント対策 H26～ ・メンタルヘルス対策として、専門機関に委託し、毎月1回の院内でのカウンセリング、職場復帰時の相談支援等を実施 ・外部有識者を含めたハラスメント相談対応チームを設置し、啓蒙活動等を実施 H28 ・労働安全衛生法に基づくストレスチェックを実施			

中期目標	中期計画	計画期間の評価実績			法人の自己評価	
		H25	H26	H27	H28	総合評価
		B	B	B	B	B
(2) 就労環境の整備 育児支援体制の充実を図るなど、職員が安心して働くことのできる就労環境を整備すること。	(2) 就労環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・職員の専門能力を十分に活用し、効果的な業務運営を行うため、職員の事情に応じて、その能力を發揮できるような柔軟な勤務形態に努める。 ・勤務時間の設定や時間外勤務時間の縮減など、適切な労働時間の管理に努める。 ・定期健康診断の受診を促進するなど、職員の健康管理対策の充実に努める。 ・院内保育所の設置など、育児支援体制の充実を図るとともに、看護師の7対1体制の維持に努める。 	【総合評価】 院内保育所の再開・充実など育児支援体制の充実に取り組んだ。				
		<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">H25～</div> <ul style="list-style-type: none"> ・育児のための勤務免除制度(部分休業)の導入等、就労環境を整備 ・業務運営の改善及び効率化に取り組み、時間外勤務など労働時間の適正管理に努めた。 ・定期健康診断を年間2回行い、職員の受診を促進 ・全職員対象にインフルエンザの予防接種を実施 ・平成25年4月に院内保育所を再開し、円滑な運営に努めた。 ・育児短時間勤務の運用など、看護職員の育児支援体制を整えた。 </div>				